



発行所

岐阜農林高等学校
同窓会事務局

TEL <058> 324-1145

<http://www.ginou-douso.org/>

岐農祭の毎年開催に向けて

岐阜県立岐阜農林高等学校
校長 林 博康

校長として岐阜農林高校に着任して2年目を迎えました。今年も多くの新転任の先生と新入生を迎え、創立115年目の新たなスタートです。

今年は3名の同窓職員を含め、25名の教職員が新たに本校に着任し、例年にない大きな人事異動で学校の雰囲気も随分変わりました。また、農場部の一部の職員も所属が変わりました。仕事の内容が変わるということは、大変な面がある一方で、自分のやっていたことを別の角度から眺めるという意味ではとてもよい勉強になると思っております。

さて、今年は3年に一度の岐農祭の年です。この岐農祭実施に向け、昨年度、開催の内容について様々な検討をしてきました。その結果、最大の変更点は今年度から

毎年開催にしたことです。従来、

下級生は先生や上級生からの指示に従い、とにかく忙しさのみが残る行事で、次回に生かそうとして

も3年後は全ての生徒が入れ替わり、また、職員や地域の方々にしてもいつが岐農祭の年なのかピンとこないのが現状でした。また、最近の大きな傾向として、学校と

地域社会との交流が一段と増し、学校を開放する機会も本当に多くなり、また、そのため、岐農祭を

地域の方や中学生を対象に学習活動を発表する最大のチャンスと捉え、毎年学校へ足を運んでもらい、生徒や学校の様子を見ていただき

たいと思っております。もう一つは開催時期の問題です。従来は農場生産物とりわけ花の販売に合わせて、11月の中旬に開催していましたが、最近、4年制

同窓生必読の

親しい便り。

農林の指針

一人でも多く

読みましょう。

(希望者は事務局まで)

購読料 年3回発行(郵税共)
年1,000円

印刷所

岐阜文芸社

大学への進学者が1000名を超え、11月の中旬には国立大学の推薦入試のピークを迎えます。そのため、時期については3年生の就職、進学受験に比較的影響が少ない10月中旬の週末とし、金曜日は校内発表、土曜日を一般公開としました。(今年は10月17日(土)が一般公開)しかしこの時期、花や野菜の実習生産物が少ないので、同窓生の方々にも岐農祭に参加していただき、是非ご協力いただきたいと考えています。当日は、生徒も一緒に準備や販売をさせていたいただき、岐農祭という場を通して後輩達にもいろいろご指導いただけるとありがたいと考えております。

最後になりますが、同窓会の皆様方におかれましては、各学科の地域での教育活動を通していろいろな方面で大変お世話になっております。また、卒業後もお仕事を通して、励ましもしていただいております。今後も本校の教育活動にご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

明日をかたちづくる

丸栄コンクリート工業株式会社

本社 千五〇一六二九三

岐阜県羽島市福寿町間島一五八
TEL (〇五八) 三九三〇七〇〇森林総合プランナー
森林整備・木材生産・造園土木

株式会社 遠藤造林

代表取締役 遠藤 一美
技術参与 遠藤 二己 (昭四四林卒)
専務取締役 遠藤 雅樹 (平三林卒)本社 千502-0812
岐阜市八代3-26-10
TEL (058) -231-5112
FAX (058) -231-4429

支社 洞戸・養老・山県

クリーンな未来を。

今日は、昨日の未来。
そして、今日の一番近い未来は、明日。
新しい世紀が訪れても、昨日、今日、明日、
その一日一日の積み重ねが、
未来を創っていくことになりません。
環境を進化させるコンクリートは、
“地球の創造素材”である。
と私たちは自負しています。
自然と人と社会。
それぞれの調和を大切にしながら、
シンプルに生きる。
21世紀は、本質に還る時代です。



SHOWA

プレストレストコンクリート設計製作施工
コンクリート二次製品製造販売
昭和コンクリート工業株式会社〒500-8703 岐阜市香蘭1丁目1番地
TEL 058-255-3333 FAX 058-255-3330
代表取締役 村瀬大一郎

株式会社 スグスイ住設

代表取締役
杉山 卓雄
(昭和54年農卒)

- 給排水空調設備工事
- 住宅水廻りリフォーム
- 住設ショールーム
- 雑貨 ガーデニング 喫茶

〒501-0531
事務所・ショールーム
揖斐郡大野町上磯67-1
☎0585-34-2487

Central Rose Nursery

セントラル・ローズ・ナーサリー
〒501-04 岐阜県本巣市七五三 一の坪7724
Phone (058) 324-7203 Fax (058) 324-6277
大西 隆 (昭和45年農卒) 裕 (平成7年工卒)

株式会社 後藤孵卵場

岐阜市西野町7丁目北町13
TEL <058> 251-2231
FAX <058> 253-0812ゴトウグループ
ゴトウテクニカル
グローバルチック
岐阜養鶏農協

本校職員の異動

〈退職者〉

棚瀬 悟 (理科)
高島 一志 (農業)
鷺崎 哲也 (事務)
森 明美 (英語)
安藤 実知子 (図書司書)

棚瀬先生・高島先生は本校にて再任用

〈転出者〉

鈴木 英司 (教頭)
揖斐高校 校長
豊田 美見 (国語)
岐山高校
森 敦朗 (地歴・公民)
岐阜工業高校
杉山 博宣 (数学)
長良高校
古川 徹 (書道)
大垣工業高校
箕浦 誠 (農業)
大垣養老高校
岩見 将和 (農業)
郡上高校
村井 真 (農業)
飛騨高山高校 教頭
児玉 雷 (農業)
大垣養老高校
守屋 由佳 (養護)
長良特別支援学校
高岡 由紀子 (理科)
岐阜工業高校
山田 ナナエ (農業)
大垣養老高校
松波 和彦 (農業)
大垣養老高校
伊藤 飛鳥 (農業)

〈転入者〉

加茂農林高校
多和田 麻由 (保健体育)
大垣北高校 新規採用
池戸 祐太 (農業)
郡上高校 新規採用
北村 浩好 (事務)
大垣工業高校
浦中 理絵 (図書司書)
大垣北高校

高橋 秀樹 (教頭)
岐阜希望が丘特別支援学校
部主事

中西 章悟 (国語)
中津高校
長澤 誠 (地歴・公民)
大垣西高校
小泉 淳 (数学)
山県高校
宮田 勲 (数学)
大垣西高校
堀 友香理 (理科)
新規採用
清水 信貴 (保健体育)
大垣東高校
松原 直也 (書道)
新規採用
一木 信彦 (農業)
大垣養老高校
加藤 守 (農業)
大垣養老高校
田口 健太 (農業)
飛騨高山高校
大庭 雄一郎 (農業)
恵那農業高校
春見 芳輝 (農業)
新規採用
渡辺 めぐみ (養護)
新規採用
村橋 郁代 (理科)

ご退職・転出職員の挨拶

いつまでも、

岐阜農林高校の応援団です。

前教頭 鈴木 英司



岐阜農林高校
校でお世話に
なった2年間
は、農業高校
初めの私に

とって、日々新たな発見の連続で、
楽しく、充実したものでした。朝
学校へ出勤するとすぐに新聞に目
を通し、岐阜農林高生の活躍を紹
介した記事があるとすぐにコピー
し、職員室前の掲示板に掲載し生

岐阜高校
高木 厚幸 (農業)
大垣養老高校
小野 恵子 (農業)
加茂農林高校
奥村 雅也 (農業)
郡上高校
松越 進太郎 (理科)
長良高校
亀山 貴弘 (農業)
恵那農業高校
東 宏二郎 (農業)
新規採用
小中 敏嗣 (事務長補佐)
羽島高校
鈴村 純 (図書司書)
岐阜高校
池田 明子 (農業)
新規採用
藤岡 理恵 (事務)
新規採用

徒に案内するとともに、職員室に
も掲示し、先生方と一緒に新聞に
掲載された生徒の活躍を喜びまし
た。学科関連の記事、農業クラブ
関係の記事、SSH関係の記事、
部活動関係の記事、学校行事に関
連する記事等、多岐に渡る内容で
掲載されていました。このように
各方面の内容が掲載されている学
校はまれで、岐阜農林高校の生徒
が、勉強面、部活動面、芸術面な
ど各方面で活躍している証拠でも
あります。正に、学問を尊び、ス
ポーツに親しみ、芸術を愛するこ
という「文武芸三道鼎立」を実践し
ている学校です。新聞社の取材に
対する生徒のコメントもすばらし
く、真剣に取り組んでいるからこ
そ発することができるコメントで
あると感心しながら読むことがで
きました。岐阜農林高校を去った
現在でも、毎朝、新聞を楽しみに
しています。いつまでも、岐阜農
林高校の応援団です。

そんな岐阜農林高校を支えてい
る同窓会の素晴らしさ、存在の大
きさを感じていました。
毎年10月に実施されている同窓会
総会には、100人を超える同窓
生が結集し、同窓会の団結力の強
さを感じることができました。総
会では、岐阜農林高校ゆかりの皆
様の講演が開催され、平成25年度
は岐阜県バスケットボール協会会
長の荒井強平先生、平成26年度は
済美高等学校理事顧問の郷峰男先
生の講演を拝聴することができま
した。荒井強平先生、郷峰男先生

他、県内各地に岐阜農林高校の応
援団がたくさんみえます。育友会
の中にもたくさんの同窓生、職員
の中にも多くの同窓生がみえます。
同窓会、育友会そして教職員で、
多方面から生徒を支援している様
子が伺え、これが115年の歴史
と伝統であると、ただただ感動す
るばかりでした。今後は、同窓会
のホームページに掲載されている
機関誌「瑞穂」を読むことで、同
窓会の活動や生徒の活躍を楽しみ
にしています。いつまでも、岐阜
農林高校の応援団です。

岐阜農林高校での3年間

岩見 将和



岐阜農林高
校には、平成
24年度から平
成26年度まで
の3年間勤務

させていただきました。3年前に
大学を卒業して、初めて教壇に立っ
たのが母校である岐阜農林高校。
母校で勤めることができることを
光栄に感じながらも、本当にやっ
ていくことができるのか不安もあ

りました。生物工学科を中心にS
SH活動が本格的に始まり、何が
何だか分からないまま毎日必死に
なっている生活していたのを今でも覚
えています。

この3年間、多くの関係の先生
方の支えのおかげで、何とか生活
することができました。生徒と同
じ教室で学びながら、多くの貴重
な経験することができました。
母校で学ぶことができたこの3年
は、私の財産となっています。

4月からは郡上高校の食品流通
科で新たな生活がスタートしまし
た。新しい環境の中で一からのス
タートです。毎日が新鮮な事ばか
りで、とても充実しています。岐
阜農林高校で学んだ3年間の経験
を生かし、これから頑張っていき
たいと思います。

最後に岐阜農林高校の益々の発
展と関係する方々のご健勝をお祈
りし、お礼のあいさつとさせてい
たきます。ありがとうございます
でした。

岐阜農林高校での17年間

松波 和彦



私は実習教
員として、岐
阜農林高校で

平成10年度か
ら平成26年度

までお世話になりました。流通科
学科の果樹部門を担当し、主に柿
梨、ブドウ、梅の栽培に取り組ん
できました。

活躍する同窓生

★ミニバラ栽培農家として 活躍★

大西 裕さん

(平成7年 生物工学科卒業)
ちょうど20年前、阪神淡路大震
災が起こり、また、地下鉄サリン
事件があった年。
私が岐阜農林高校を卒業したの
もこの年でした。「これからの日
本」に不安を感じながら卒業した
ことを覚えています。

私は生物工学科の第5期生とし
て入学しました。当時、全国でも
数少ないバイオテクノロジの専
門学科。植物生理学や微生物学、
植物の生長点培養など大変面白い
授業を、当時学科長だった北野先
生をはじめとした先生方に教えて
いただきました。

入学と同時に小学校時代から続
けていた剣道部に入部しました。
小中学校時代とは全く違う、毎日
の厳しい稽古。何度逃げ出したい
と思ったことか。それに打ち勝
ち、努力を重ねることで何とかレ
ギュラーを獲得できました。イン

ターハイ岐阜県予選団体戦、準決
勝で惜しくも敗れ、チームみんな
で流した悔し涙も、今では良き思
い出です。

もう一つ、高校時代で忘れられ
ないことがあります。第17回岐阜
県農業高校生海外実習派遣に参加
できたことです。夏休みの1か月
を利用し、ブラジル、アメリカの
農業大国の農業を体験することが
できました。広大な土地でのダイ
ナミックな農業に感動しました。

高校卒業後は東京農業大学に進
学し、農学部農学科で花卉園芸学
を専攻しました。大学でも高校時
代に学んだことを生かし、バイオ
テクノロジの研究実験を行いま
した。研究はより専門的になりま
したが、その実験設備は高校時代
のほうが整っていたことに大きく
驚きました。高校時代にいかに恵
まれた環境でその基礎を学ばせて
いただいていたのか感じました。

大学卒業後、高校時代に体験し
た海外の農業が忘れられず、もう
一度海外に出てみたいとなりました。
国際農業者交流協会の海外農業研
修に参加し、2年間アメリカで花
を中心とした農業の勉強をしてき

ました。ほとんど英語での生活。
英語で仕事の指示をうけて作業を
し、英語で叱られ。研修生とい
う立場上、休みなく毎日働きまし
た。つらい時もありましたが、「
「農林剣道部の稽古と比べたら」
と歯を食いしばったことを覚えて
います。

今この文章を書きながら振り返っ
てみると、15歳から18歳までの多
感な時期に岐阜農林高校で体験で
きたすべてのことが、自分の中で
生きていることに改めて驚いてい
ます。

現在は家業である有限会社セン
トラルローズにて、ミニバラを中
心としたポットローズの生産・販
売をしています。年間約180万
鉢を出荷し、ポットローズの生産
では国内トップを自負しています。

私は「花はコミュニケーション
ツール」だと考えています。そこ
に花があるから会話が生まれ、
また自分の気持ちを表すことがで
きたり。花と音楽は人間が生活
するうえで欠かせないものである
と思っています。また、それを生
産していることがうれしく思いま
す。そして

「これからの
日本」を作
る一人とし
て、微力な
がら自分の
役割を果た
せればと思
っています。

中日農業賞優秀賞 受賞

「優良柿栽培」

青木 清明 さん

(平成8年園芸科卒)



岐農剣友会の活動報告

岐農剣友会は、剣道部OBと在校生で組織されており、岐阜農林の必心館道場を中心に学生と共に講習会・稽古会等を行っております。

又、年に一度場所を持ち回りにした活動も行っており、今年度は東濃・中濃・飛騨地区の合同主催で加子母B&G海洋センターに於いて、3月7日(土)中京大学教授の林邦夫範士八段(昭和38年岐阜農林卒業)による講習会、並びに稽古会を開催いたしました。

当日はOB20人、地元の剣士18人、地元小中学生30人、総勢68人で盛大に行われ、林先生の剣道錬成の心得と、相手を崩して攻めて打ち込む的をしぼり、講義と実践を組み合わせてわかりやすくご指導をいただきました。

夜には懇親会を開催、恒例の1分間スピーチで盛り上がり、年代を超えた剣友会の交流が出来ました。

今後も岐農剣友会会員が各地域でリーダーとして活躍し、剣道界を盛り上げていくことが出来ればと願っています。

(記事 細川正孝 農46)



揖斐川支部活動報告

(その20)

①平成27年度揖斐川支部通常総会開催

平成27年3月14日(土)17時30分から揖斐川町谷汲門前「立花屋旅館」において、会員83の内34名と隣接・池田町から4名(母校卒オブザーバー)の出席の下、開催されました。

河村住夫支部長のあいさつに続き、池田町の遠藤和雄様にございさつをいただき、池田町では現在池田町支部設立を進めているとお話されました。

総会は支部長の議長で、1)平成26年度事業報告及び収支決算の承認について 2)平成27年度事業計画及び収支予算(案)について審議され、出席者全員の賛同で

原案どおり承認されました。又、ハイキング、旅行、ゴルフ、野菜の4つの同好会の活発な活動が紹介されました。

総会終了後、和やかな懇親会が盛会に開催され、母校の校歌を歌われるグループもありました。

支部は、会員の増を進めています。揖斐川町に在住の卒業生の皆様のご入会をお待ちしています。

先輩、後輩が一堂に会し、楽しく交流しましょう。

(記事 林孝之 土40)

部活動報告

(H27年2月~4月)

☆男子バスケットボール部

県新人大会

3年連続33回目の優勝

◎相撲部

【全国選抜高校相撲大会

(全国新人大会)】

団体の部

予選

本校2-1北海学園札幌

(北海道)

本校0-3埼玉栄(埼玉)

本校1-2明德義塾(高知)

同点決勝

本校2-0東洋大牛久(茨城)

予選通過

決勝

一回戦 本校0-3更級農

ベスト32

個人の部

3N 加藤・高橋・米盛

2D 丸山紘 出場

予選敗退

◎男子バスケットボール部

【県新人大会】

一回戦 本校88-35高山工

二回戦 本校112-49帝京大可児

三回戦 本校81-50大垣日大

決勝リーグ

本校44-40美濃加茂

本校62-42中津川工

本校64-43富田 優勝

個人賞

最優秀選手賞 2B 熊崎貴人

優秀選手賞 2F 増本優太

【東海新人大会】

二回戦 本校60-85中部大第一

(愛知)

◎女子バスケットボール部

【県新人大会】

一回戦 本校64-48関

二回戦 本校41-29美濃加茂

三回戦 本校48-54長良

順位決 本校56-65岐阜総合

ベスト8

◎女子ソフトテニス部

【県春季優勝大会】

一回戦

谷口・守屋組0-4東海学院大学

◎馬術部

【岐阜スプリングホースショー】

第7競技 ジムカーナLJ

3位 2B 中村百奏

5位 2B 高橋諒太

第9競技 標準障害飛越80LJ

1位 2N 福田統威

2位 2A 加納琉風

第17競技 標準障害飛越40LJ

2位 3B 大野剛史

第18競技 標準障害飛越70LJ

3位 2A 白川玲奈

◎柔道部

【県新人大会】

女子個人 無差別級

2A 似田貝加奈 第3位

◎硬式野球部

【春季地区大会】

トーナメント

一回戦 本校3-4山県

敗者復活戦

一回戦 本校1-0富田

二回戦 本校5-10加納

◎男子バレーボール部

【地区新人大会】

本校0-2岐阜北

◎女子バレーボール部

【県新人大会】

一回戦 本校0-2大垣桜

◎書道部

【本巣市美術展】

奨励賞 2F 三浦水菜
入選 2B 田口元嗣
1E 中村真由
1B 川瀬文也
他人選6名
【羽島市美術展】
優秀賞 3H 村木加奈依
秀作賞 1E 中村真由
他人選3名

第52回 技能五輪

全国大会 出場

河村 佳音

(平成27年園芸科学科卒業)
たくさんの募金、有難うございました。

本校の実習製品紹介

〜岐農の逸品⑧〜

ますろう

岐阜農林高校食品科学科では12月頃に養老郡養老町のみかん農家さんから温州みかんを仕入れて、

総会の案内

日時 10月3日(土) 14時〜

会場 ホテルグランヴェール岐山

多くの同窓生の参加をお待ちしています。
詳細は次号に掲載します。



100%ミカンジュースの製造を行っています。生徒たち自らがみかん一つ一つを丁寧に剥き、压榨して絞り出した果汁をそのまま使用したジュースとなっています。みかんの甘みの後にすっきりとした酸味の特徴で、これからの暑い時期にぜひ飲んでもらいたい逸品です。この100%ミカンジュースの商品名は「ますろう」といい、商品名の由来には冬場とても寒い養老町でも元気に育つミカンは強くたくましい男性である「益荒男」の様であり、その「ます」と養老町の「ろう」を組み合わせ元気な男の子のような「ますろう」という名前を生徒たち自ら考案しました。そんなアイデアから生まれた「ますろう」ぜひ賞味ください。

平成26年度 卒業生学科別進路状況

進路先/学科		流通科学		園芸科学		動物科学		森林科学		環境科学		食品科学		生物工学		合計		総計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
就職	生産技術	2		1	2		1	3		3	1			2		11	4	15
	製造・加工		1		1	4		2	2			1	5			7	9	16
	事務		1				1									0	2	2
	販売・営業	3	4	2	3			1				1				6	8	14
	サービス・飲食		1		1		1					3				0	6	6
	保安															0	0	0
	農林業							1								1	0	1
	輸送・運輸	1						1			1					2	1	3
	建設・測量									2						2	0	2
	医療・看護・福祉		1		1				1							0	3	3
	公務・公団・農協		1		1	1		2	1	4	1					7	4	11
	その他				1		1			1						1	2	3
	計	6	9	3	10	5	4	10	4	10	3	1	9	2	0	37	39	76
進学	国公立四大				1	2	6	2		3		1	1	7	2	15	10	25
	私立四大	4	1	2	2	2	7	14		19		4	10	19	4	64	24	88
	国公立短大										1		2			0	3	3
	私立短大	1	6		6		3	1		1	1		6	2		5	22	27
	農業関係学校	3	1	4	5	1	1	2								10	7	17
	職業訓練校				1					1						1	1	2
	専修・専門学校	1	7		3	1	8	4		1		2	5	1	2	10	25	35
	進学準備													1		1	0	1
	計	9	15	6	18	6	25	23	0	25	2	7	24	30	8	106	92	198
卒業生		15	24	9	28	11	29	33	4	35	5	8	33	32	8	143	131	274
		39		37		40		37		40		41		40		274		274

母校の野鳥紹介 23

オオルリ

オオルリは夏鳥として日本にやっています。その名の通り、瑠璃色をした大きい体の野鳥で、体の小さなほうはコリリというのがあります。お腹は白ですが「青い鳥」の代表的なものです。生息場所は山地の森林で、特に溪流などが流れる谷間を好んで巣を作ります。オオルリ達夏鳥の渡りは、越冬地の東南アジアからの距離もあり命がけで大変なものです。その繁殖場所へ渡りをする途中に、本校のような比較的樹木の多いグリーンゾーンを見つけて休んで行くのだと思います。時期は毎年4月の中旬が多く、時折囀って行く時もありました。立ち寄る時間は短くやはり急ぎ慌ただしく感じられます。そして4月下旬に近くの山へオオルリを探しに出かけると、梢の上ですでに縄張りを宣言しているのか、その美しい鳴き声が溪流のせせらぎの音と共に響いていました。さすが三鳴鳥の一つ、清涼感にあたりは包まれていました。



母校の銘木紹介 23

ソメイヨシノ

バラ科 サクラ属

落葉広葉樹で高木。オオシマザクラとエドヒガンの雑種で、観賞用として広く栽培されている。葉の出る前に花が開き、若葉と同時に開くヤマザクラと区別できる。



校内には、昭和の中頃までグラウンドの東に生育していたが、枯死した。故矢野里美先生を中心に昭和18年卒業生（昭和17年12月繰り上げ卒）が昭和53年と55年に校内を東西に流れる用水の北側に合計33本のソメイヨシノを植樹した。その後平成22年に岐阜サクラの会（川島和男会長・36年定農卒）がピオトープの西に記念植樹し、春には美しい花を咲かせている。

編集余記

新たなメンバーで今年度をスタートしました。
母校の発展のため、教職員・生徒一同、更なる向上を目指して頑張っています。
同窓生皆様方のご支援・ご協力を宜しくお願いします。

紹介

今年度の校内幹事です。宜しくお願いします。



中衛工業株式会社

代表取締役
関谷 俊征

◎岐阜支店
岐阜市六条南3-6-9
tel.058-274-8881
fax.058-274-8860

◎本社
名古屋南区鶴里町3-11
tel.052-811-8111
fax.052-811-8311

http://www.chuei.com

金幣社 大井神社

宮司 園部 隆雄（昭和27年土卒）

〒501-1043
岐阜県本巣郡北方町北方216
電話（058）3231063

土木舗装一式請負

郡上 郡上舗道株式会社

代表取締役
高橋 勇
（昭和30年農卒）

本社
岐阜県上市大和町37の2
電話（0575）88-3163
郵便番号 501-4612
北方営業所
岐阜県本巣市三橋712-1
電話（058）324-1818
324-7733
美濃加茂営業所
岐阜県美濃加茂市太田町字境松
電話（0574）25-8486

株式会社 松野組

代表取締役社長 松野 守男

本社
〒501-0223
岐阜県瑞穂市穂積1330番地
TEL（058）32713200（代）
FAX（058）32715700
〒500-8082
岐阜市大島町1丁目42番地
TEL（058）2661386
〒501-2112
山県市大字西深瀬字蔵前1335番地の1
TEL（058）12212420

東海ホリの
県下唯一のメーカー
農用ポリ手レニアルム
東海ポリエチ工業所

岐阜県羽島郡岐南町野中
☎（058）246-1313
名古屋営業所
名古屋西区前の川町四丁目
☎（052）521-9296

社長 大野 實



建設コンサルタント

株式会社 エニオン

代表取締役
村橋 元
（昭和37年土卒）

〒501-0106
岐阜市西河渡2丁目57
電話（058）253-3111

支店・営業所
名古屋・恵那・高山・郡上・大垣
中濃・各務原・羽島・下呂・掛川
福井